

【山崎主宰の俳句】

嗚呼

山崎 聰

結界は新樹の森の二つ星

半夏雨たしかなるものなにもなく

北極星北斗七星川開き

六日九日それからのはる星

熱帯夜遠いものから見えはじむ

炎日に翳も七十五歳嗚呼

終戦忌大東京に熱い風

獸骨のごときを踏めり月の夜

これからひとりとひとり実山椒

九月の蚊ここが踏んばかりどころなり